

昭和こゝろ会便り



令和3年度を振り返って

会長 小川 賢雄

本年度はコロナ禍に始まり、コロナ禍に終わる年でした。従って各主要行事は悉く中止され、日本全体が低迷に終わりました。そんな中で、昭和鯨城会としては毎月の清掃活動(クリーンパートナー)と共に、前年に引き続き10月13日～15日に三密対策のもと、「第19回趣味の作品展」を無事開催することができました。会員の皆様のご協力に御礼申し上げます。

令和4年度は、前年に引き続き新会員の補充も無いため、異例ではありますが、3年続けて役員も続行となり、2022年4月1日に創立30周年を迎えます。

本来ならば盛大に記念式典を行うところですが、コロナ禍中の為、式典に替えて福祉関係への寄付等とする予定です。新たな気持ちで、今後の昭和鯨城会の発展をお祈りします。

行事レポート

名古屋税関見学

32期（文化A） 鶴舞 大池 香苗



税関玄関

岐にわたる丁寧な解説で、大変な仕事なのだと認識を新たにしました。中でも、密輸の摘発例のお話は、そんな手口もあるのかと驚かされ、薬物密輸で知らない間に「運び屋」にされてしまう恐ろしさも知り、気をつけなければ、と思いました。ま



広報展示室

小春日和の良い天気でしたが、コロナ禍のこともあり、流れ解散となりました。

ふだんの生活では、訪れることもないお役所ですが、海外旅行等の際にはお世話になる税関。こうして改めて学んでみるのもいいものだと思います。

SNSで、「税関チャンネル」があり、YouTubeや、Twitter、Facebook等で、発信もしているとのこと。今回参加できなかった方は、一度検索してみるとよいのではないかと思います。

令和3年11月16日(火)、コロナもやや下火になってきた中、令和3年度4回目の昭和鯉城会行事「名古屋税関見学」が開催されました。(20名参加)

午前9時に地下鉄名古屋港駅改札口に集合し、徒歩3分で名古屋税関に到着。ゲートを通って6階会議室に案内され、税関についての解説を、映像等も交えて、約1時間していただきました。「税関ってなに?」、「税関の歴史」、「税関の役割」、「仕事の内容」等、多



解説風景

た、最近では、出入国の際の通関もAIで能率的に行えるようになってきており、中部国際空港でも近々取り入れられるとのこと。

この後、1階の「広報展示室」を30分ほど見学。金の密輸に関する体験コーナー、偽ブランド品の展示など、興味深いものもあり、楽しく見学できました。



行事レポート

ボッチャ体験会に参加して

32期（文化A） 広路 山崎 浩一

令和3年12月8日（水）に実施された「ボッチャ体験会」に参加しました。先般実施された東京パラリンピックにて、杉村英孝選手が金メダルを獲得し、一躍有名になったあの競技です。ちなみにボッチャとは、イタリア語で「ボール」だそうです。

テレビでは見たことがあるものの、実際に競技に参加したことがなかったため、興味津々で参加しました。当日は、12名の会員がエントリーし、会場は、御器所コミュニティセンターを借用しました。9時30分から競技の説明を受け、その後、参加者を3名ずつ4チームに分け、実戦形式で体験会が開始されました。

ルールの説明、競技指導は、「ボッチャひろめ隊」渡部さんをはじめ3名の方をお願いしました。説明の中で、今回は競技コ



力投

ートは小さめで、国際ルールと同じではないものの、会議室でも実施可能になるよう変更されているとのことでした。正式競技では、個人、ペア、団体に戦うそうです。

ゲームは、白（ジャックボール）ボールに赤と青のボール6球をそれぞれ交互に投げ、近くに寄せることで得点を競う、テレビで見た通りのものでした。

開始直後は、全員が戸惑いながらボールを投げていましたが、時間が経つにつれて、ゲームに集中し、

真剣に体験することができました。対戦は、タイブレイクに持ち込まれるものもあり、あっという間に終了時間となりました。機会があれば再度体験したい気持ちにさせられました。なお、ゲームは、Bチームの優勝で幕となりました。



計測



採点集計

今回、体験して分かったことは、単純なゲームでありながら、戦略が重要で、非常に奥深いものであることでした。当然、練習を積み重ねないと上達しない競技であることは言うまでもありません。

指導していただいた「ボッチャひろめ隊」の皆様、ありがとうございました。



会員の広場

可愛い帽子のブローチ

28期（地域） 広路 石黒 良江

2年程前友達から「帽子のブローチ」をもらった。
コロナ禍で外出が少なくなり、ふと目にとまった帽子のブローチを作ってみようと思った。

材料は手元にあるペットボトルのキャップ、厚紙、リボン、端切れで、簡単に完成した。

友達にプレゼントとすると喜んでくれ、昭和鯉城作品展の来場者の記念品にしたらとの提案があり、昭和鯉城の定例会に諮ってみたら、皆が賛同してくれて、作ることになった。

100個の帽子のブローチ作りに28期女子に応援を頼むと、みんな快く協力してくれ、我家で「密」に気を付けながらも手と口を動かし、賑やかに記念品作りをした。

タペストリーに付けてみたら素敵なアート作品に出来上がり（表紙）、みんなで大喜びした。

一緒に作ってくれた28期女子に感謝し、作品展の来場者が、どの「帽子のブローチ」にしようか選んでいる姿も嬉しく、後日「これ、もらったブローチよ」と、胸元に付けてくれているのを見ると、作ってよかったと思いました。良い機会をありがとうございました。



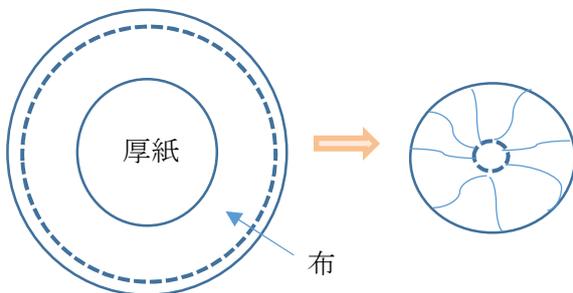
ブローチ



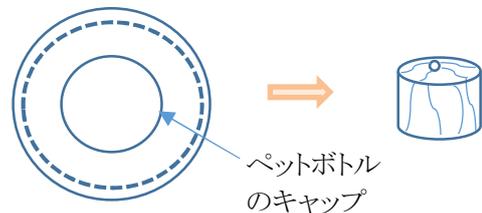
ブローチが全て取られたタペストリー

作り方を紹介します

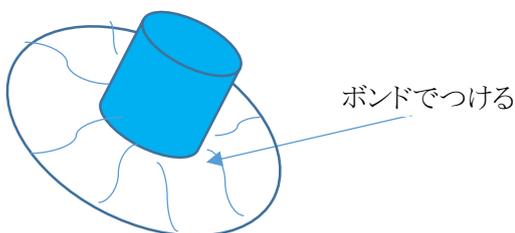
- ① 直径11cmの布端をぐし縫いし、直径6cmの厚紙を包み縫い縮める



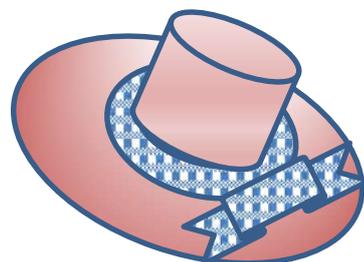
- ② 直径8cmの布端をぐし縫いし、ペットボトルのキャップを包み縫い縮める



- ③ ①の上に②をボンドで付ける



- ④ リボンを飾り、裏にピン付けてブローチの出来上がり！



会員の広場

銭湯へ行こう！

29期（生活A） 広路 阪本 勝

どこの家にも風呂がある今日、街の銭湯は衰退の一途を辿っています。

昭和の時代には、昭和区内に22軒の銭湯がありましたが、現在は4軒になってしまいました。

私の子供の頃、家に風呂がなかったので毎日銭湯へ行っていました。そのため、大きな湯舟に慣れてしまい、家風呂の小さな湯舟では満足できず、ほぼ毎日銭湯へ行っています。家内は口癖のように「家に風呂があるのに、何で銭湯へ行くの・・・」と言いますが、聞き流して銭湯へGo!



富美の湯



昔は、体を洗うのが目的で銭湯へ行きましたが、今は、露天風呂でリラックスしてストレスを発散、体を洗う目的は二の次です。

私の行く銭湯は、『ぶらり昭和区MAP』に掲載されている『富美の湯』です。

いつも同じくらいの時間に行くので、入浴している顔ぶれはほぼ同じ。サウナで汗を流しながら、世間話をしている内に仲良くなった数人と、月1回親睦会を開くのも楽しみの一つになっています。



露天風呂



サウナ

最近、若い人や学生が増えてきました。彼らは家風呂で育ってきており、銭湯（公衆浴場）のマナーを知らない世代で、かけ湯をせずに入ったり、立ったままでかけ湯をしたり、周りを気遣う気持ちが薄いようです。

他の人に迷惑をかけない、気遣う気持ちを持ってもらいたく、時々口やかましいオヤジになって注意をしますが、糠に釘で世代のギャップを痛感します。

それでも銭湯は楽しい。機会があれば、是非、近くの銭湯にチャレンジしてみてください。

会員の広場

家庭菜園だより

32期（地域A） 松栄 水野 晃

知り合いから借りて始めた家庭菜園ですが、今年から時間にゆとりができて、やっと本格的に取り組めるようになりました。

基本は無農薬・有機栽培です。農薬を使用せず、防鳥ネットの使用と、アブラムシや蝶が嫌う竹酢液を散布しています。又、堆肥を入れて土をフカフカにし、空気の通りを良くして水はけを良くします。

結果は？ 白菜・ブロッコリー・人参・キャベツ・下仁田ネギと順調に育ち、収穫の時期を迎えています。(12月中ごろ)

品種にもこだわり、特に、ニンジン(五寸)は愛知の伝統野菜である「八事(五寸)ニンジン」です。お借りしている天白地域で大正の頃に作られたとされ、スーパーで目にする人参とは形が違うのが判ると思います。先が丸くてしっぽが生えており、味もニンジン臭さがなく、とても甘くて生のままでもおいしく食べられます。



菜園全景



竹酢液の散布

又、殿様ネギといわれる下仁田ネギは昨年の秋に種をまき、今年の4月と真夏の7月に植え替えて、1年経ちました。しかし、霜に当てると甘みが増すため、収穫は来年になってからと、種まきから収穫まで実に17か月かかります。楽しいやら大変やらの作物です。

さて次は、ナス・トマト・きゅうりを収穫したあとの畝を耕して、ジャガイモの準備です。

次から次へと作業が続きます。次回の家家庭菜園だよりをお楽しみに。



八事ニンジン



下仁田ネギ



キャベツ



ブロッコリー

収 穫 物

会員の広場

博物館を楽しむ NO8 新潟県城下町鉄道の旅

31期（地域A） 松栄 細野 博行

新潟県は鉄道王国である。山形県境の村上市から新潟市・長岡市を経て富山県境の糸魚川市まで鉄道は300キロつながる。令和3年10月に名古屋発夜行高速バスに乗り燕三条IC着き三条駅からJRで弥彦駅に行く。越後国一宮の弥彦神社を参拝し、宝物殿にある大太刀は長さが3m20cmと長大だ。弥彦山へはロープウェイで山頂駅（標高634m）まで5分、下界には越後平野の水田地帯が広がる。展望台からは日本海に佐渡島が横たわる大パノラマが広がる、新潟の友人と合流し国上寺の境内にある「良寛さん」が20年を過ごした五合庵に行く。江戸時代後期の草庵で質素な建物を復原したものだ。新潟市は開国により港を開いた、明治2年の旧新潟税関庁舎が保存され、新潟市歴史博物館本館がある。ジオラマで水田の稲刈りや「はざかけ」の様子が実物大で作られている。夜には寿司店で会食した。

翌日は「えちごツーデーフリーキップ」を購入、2日間県内ならどこでも普通列車が乗降自由のキップだ。羽越本線で行く村上市は城下町であり城址三の丸に向かう。町屋通りは屏風まつりの時期で屏風や民具を店先に飾っている。三の丸跡には歴史と文化を伝えるおしゃぎり会館（祭り山車の郷土資料館）と武家屋敷若林住宅（国重要文化財指定）、村上歴史文化館（民俗資料）がある。ここ村上市の特産品といえば三面川の鮭で、平安時代から京の都に献上していた。昼には「井筒屋」にて塩引鮭など8種類の上品な鮭料理を味わった。小さな城下町だが歴史に彩られ街歩きが楽しい。午後の新発田市は城下町だが城跡はなく足軽屋敷しか残っていない。今宵は湯田上温泉の旅館泊となった。



3日目、JR信越本線でゆく長岡市は城下町だが空襲ですべて焼かれた。河合継之助記念館は幕末に武士道を実践した人物で、司馬遼太郎「峠」の主人公である。山本五十六記念館は日米戦争の連合艦隊司令長官だ、南海で撃墜され戦死したがその機体が里帰りした。ついで上越市へ行くと高田駅の駅舎はユニークなつくりで城櫓が2本立っている。高田も城下町で面影が濃く残り、豪雪地帯のための雁木（アーケード）が連なる。高田城址は高田公園となり天守に似た三重櫓が建てられた。上越市歴史博

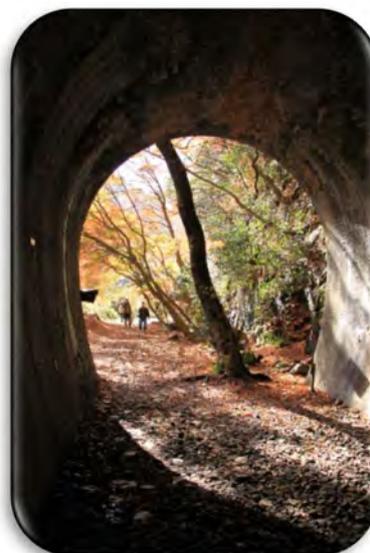


物館ではスキー発祥の地としてスキー資料や民俗資料がある。この地は上杉謙信の春日山城があったところで、上杉謙信・景勝にスポットを当てている。上越市直江津駅からは第3セクター「えちごキめき鉄道」となり、糸魚川駅を過ぎて日本海を眺めながら親不知駅まで乗る。夕刻になり薄暗くなったが、窓から見える家々に灯りが灯らない。北陸では大多数が共稼ぎしており両親の帰宅が遅いのかな？親不知（おやしらず）は古代から往来の難所で崖が海岸に迫り、親子が波にさらわれる危険があった。暗い集落のなかで民宿を探してみつけた。夕食、朝食とも地元の魚料理づくしだった。

4日目は親不知駅から「あいの風とやま鉄道」に乗って富山駅まで乗車し、高速バスにて名古屋へ戻る。**4日間に鉄道に乗った距離は400キロ、時間は9時間ほどだった。**のんびりした普通列車の旅ができた。

愛岐トンネル群「第27回秋の特別公開(2021年11月27日～12月5日)」

撮影 12月1日 小川賢雄(31期陶芸)



編集後記

令和3年度も、昨年度に引き続きコロナ禍の影響が続いたため、会の活動は支障を来いたしました。このため、会報の発行も予定より1回少ない3回となってしまいました。

来年度は30周年を迎えます。新たな気持ちで活発に活動を楽しみ、色々な内容で紙面を飾りたいので、ご協力よろしく申し上げます。

昭和鯨城会 「昭和こじょう会便り」 2022年3月105号

発行責任者 小川 賢雄

広報委員長 伏屋 満、 副委員長 樋口 敏幸

広報委員 杉江 恵理子、細野 博行、中村 誠司、早瀬 芳二

表紙 「可愛い帽子のブローチ」

石黒 良江、伊東和世、大河内早苗、加藤春子、近藤テル子、榊原寿々子、
佐藤富士子、高橋正子、長谷川みや子、原田千里 女性10名(28期)

(4頁に関連記事あり)

名古屋市高年大学鯨城学園・昭和鯨城会共同発行